

令和2年度

学校だよりR3. 2. 10



かわさき

第39号

川崎小学校

文責 校長

「復興ありがとうホストタウン」事業への参加



二本松市は、オリンピックに際してクウェート国のホストタウンになっており、さまざまな交流を行っています。本校もその交流事業の一環として、クウェート国に贈るプレゼントの制作を12月に行いました。内容は、上川崎和紙工芸サークル「わがみ会」の皆様と5・6年生による川崎和紙を使用した「押し絵」の制作です。

このたび、作品が完成し、その披露集会を行いました。市の担当者と「わがみ会」の会長、三浦様がクウェートに贈る押し絵の作品を学校に持ってきてくださいました。下の写真の作品に並んだ椿の花が、5・6年生が作った押し絵です。椿に囲まれた中央には、川崎小児童からクウェートの選手の皆さんに向けた応援メッセージが日本語と英語で書かれています。この作品は、クウェート国のオリンピック委員会や在日クウェート大使館に贈られます。子どもたちにとっては、国際理解学習の貴重な体験となりました。また、外国語を学ぶ意味を身近に感じた体験ともなったようです。

この作品がクウェート国の皆さんや選手の方々に届いたとき、一人一人が作品に込めた応援の気持ちも、必ず伝わるものと思います。

